



令和 8 年 4 月 号
杉並区立堀ノ内子供園
園長 大塚 玲華

「子どもがしあわせ・大人もしあわせな堀ノ内子供園」

園長 大塚 玲華

園庭のちゅうりっぷが色とりどりに咲き、子どもたち全員が堀ノ内子供園での生活を始めることを喜んでいるようです。

この度は、お子様のご進級・ご入園、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

令和 8 年度 堀ノ内子供園の子どもたちの生活がスタートしました。今年度は、3 歳児うさぎ組 9 名、4 歳児ぱんだ組 13 名、5 歳児きりん組 16 名、全園児 38 名でのスタートです。

教職員も新しい方々を迎え、スタートします。幼稚園教諭（主任教諭）：中村 咲希^{なかもり さき} 先生、保育補助：佐々木 擁^{ささき よう} 先生です。教職員 20 名、様々な立場で力を合わせ、愛情をもって子どもたちの成長を支えてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度堀ノ内子供園では、杉並区教育ビジョンを受け「子どもがしあわせ・保護者も保育者もしあわせな堀ノ内子供園」をキャッチフレーズにしました。子どもの「しあわせ」とは、一人ひとりが自分らしさを発揮しながら充実した園生活を送り、そこで必要な経験と学びが得られることです。園での必要な経験と学び（育ち）は以下の堀ノ内子供園の教育目標でもあります。

○いきいきと遊ぶ子

○こころゆたかな子

○よく考える子

○いきいきと遊ぶ子

子供園では、遊びを通して「学び」ます。自分から「面白そうだな」「やってみたいな」と遊び、様々なことに気付いたり、考えたり、心を動かしたりしている姿は「いきいき」と遊ぶ姿です。いきいきと遊ぶ中で、様々な豊かな体験をして学び、心も体も頭も育つようにします。

○こころゆたかな子

子供園では、遊具や自然物、ともに生活をする友達や先生など様々な環境や人に関わります。様々な関わりの中で、喜んだり、感動したり、不思議に思ったり、相手と心を通わせたりします。時には悲しい思いや、悔しい思いをすることもあるでしょう。様々な感情体験を通して、豊かな心が育つようにします。

○よく考える子

遊ぶ中で、子どもたちは「こんなふうになりたいな」「もっと面白くしたいな」と思って、そのために「どうしたらいいかな」と考えたり試行錯誤をしたりします。考える楽しさや、探究する心が育つようにします。

子どもの育ちは、何かが出来るようになる、わかるようになる、数値に現れるなど、「目に見えるもの」だけではありません。心の育ちや、人と関わる力、自分で考える力など、「目に見えないもの」の育ちもあります。目に見えない育ちは、これから人間として、社会と関わる人として生きていくための基礎となるととても大切な部分です。

目に見えない部分の育ちを支えるために、大人側がどのようにしていったら良いか考え学び、育てていくこと、そして子どもたちの成長に喜びを感じることが大人側の「しあわせ」と考えます。

「子どもがしあわせ！それを支える大人もしあわせ！」であるように、保護者の皆様、地域の皆様とも力を合わせていくことができれば嬉しいです。

今年度も堀ノ内子供園の教育にご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

・ 今月の指導

うさぎ組

これからうさぎ組での生活が始まります。うさぎ組の子どもたちにとって、新しい環境、新しい先生や友達との出会い、初めての集団生活です。緊張したり、不安になったりする姿もあるかと思いますが、まずは、子供園が楽しい場所・安心できる場所だと思えるように、子どもたち一人ひとりに寄り添いながら、温かく関わっていきます。「子供園って楽しい！」と思える経験をたくさん積んでいけたらと思います。

1年間、よろしくお願いいたします。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 子供園が楽しいところだと感じる。
- 担任の先生に親しみをもち、安心できる場所や好きな遊びを見つけて過ごす。

慣れない場所で、お家の人と離れて過ごすことに不安を感じたり、泣いたりする姿もあるかと思います。気持ちをゆったりと受け止めてあげながら、「楽しんできてね！」と笑顔で送り出していたけると幸いです。ご家庭や子供園の様子で気になることや心配なことなどございましたら、いつでもお声がけください。

ぱんだ組

いよいよぱんだ組の生活が始まります。ピカピカのちゅうりっぷの名札をつけて、「もうぱんだ組になった！」と、大きくなった嬉しさを感じています。4月から、うさぎ組からの担任と、うさぎ組からの仲間 11 人に新しい 2 名のお友達加わって、新しい保育室で過ごします。

環境の変化にワクワクする姿もあれば、少し不安や緊張を感じる姿も出てくるかと思います。一人ひとりが安心して楽しく過ごせるように支えていきます。

今年度もよろしくお願いいたします。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 新しい生活の仕方を知り、新しい環境に慣れる。
- 自分が興味をもった遊びに取り組み、楽しむ。
- 保育者に親しみをもち、安心して思いを出そうとする。

ご家庭では疲れが出たり、甘えなくなったりする姿もあるかもしれません。園で頑張っている分、ご家庭ではぜひゆったりとお過ごしください。園とご家庭での何気ない様子を共有していきながら、一人ひとりが安心して元気に過ごせるように支えていけたらと思います。

きりん組

憧れのさくらの形の名札をもらい、待ちに待ったきりん組での生活が始まります。きりん組の保育室、きりん組の先生や友達と一緒に遊ぶことを喜んでいきます。楽しみな気持ちがある反面、新しい生活への不安な気持ちもあるかと思います。子どもたちと一緒に生活をつくりながら、安心して生活できるように支えていきます。

1年間、よろしくお願いいたします。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 年長組になったことを喜び、意欲をもって遊びや自分たちの生活に取り組む。
- 好きな遊びを見つけて、自分なりに楽しんだり、気の合う友達と一緒に遊んだりする。

担任の保育者が変わり、保育室も変わります。新しい環境への感じ方や慣れ方は一人ひとり違います。園とご家庭で連携しながら、ゆっくりと見守り支えていきましょう。ご家庭や子供園の様子で気になることがありましたら、いつでもお声掛けください。